



卯 月

Kid's☆garden

いよいよ新年度が始まります。心機一転それぞれの組がスタートします！！各クラスには保育に年度をまたいだ連続性を持たせる為に、意図して前年度の担任の先生を必ず一名は配置し、子ども達の前年度からの成長の様子を伝える役割を担ってまいります。また新年度、新たに担任となる職員同士や保護者の皆さま方と連携をとり合いながら、子ども達の更なる成長を見守るようにしていきたいと考えています。ともするとネガティブな話題に陥りがちな昨今ではありますが、今この時を大切に、子ども達の成長に注視し日々を大切に過ごしていきたいと思えます。また、新年度から新たに34名の新しいお友達を迎え入れます。クラスで見かけましたら積極的に温かな声を掛けて頂けると嬉しいです。みなさん不安と期待が入り混じった気持ちでの入園だと思えます。そんなとき、温かい声を掛けられると、そんな気持ちも吹っ飛んで行くことと思えますので是非共、宜しく願い申し上げます。さあ、元気一杯令和2年度、新生キッズ☆ガーデン奏の杜の開幕です！本年度も宜しく願い申し上げます！！

『我が家の子育て①』辻家編

記念すべき保護者投稿第一弾を拝命致しました。キャンプ道具と寢室を共にする我が家の日常…主人の早帰りデーには、私含め3人が、待っていましたとばかりに一齐にパパに話しかけるので、聖徳太子のような、複数人の会話を聞き分けるといふスペックを持ち合わせていない主人は、「聞こえない！」と言いつつも、何だか嬉しそうです。

ある日長男が、今日の〇〇くんとのエピソードを教えた時に、「保育園も後一年だよ、お友達みんなと仲良くしようね。」と。たまにグッとくる発言をサラッと(笑)親も然り。早いもので、2016年4月入園 かりん組さんからお世話になる長男はけやし組さん、新ふじ組さんになる長女も、お姉さんになる！と張り切っています。前を向いて、ワクワクする気持ちに重きを置いて。子供達の小さな手をにぎり、新年度、親子共々楽しみ切りたいです。

第2回 園芸クラブ【自由参加】

下記の通り第2回目の園芸クラブを実施します。園の花壇、植栽整備を行います。今回は作業終了後、屋上でお弁当を広げたいと思います。

- 日 時： 4月18日(土)10時半～1時間程度
 - 場 所：キッズ☆ガーデン奏の杜園
 - 作 業：花壇整備、枝の剪定、草むしり
 - 持ち物：お弁当、スコップ、軍手、帽子、水筒
- ※剪定ばさみをお持ちの方はご持参ください。

令和元年度卒園式 3月14日

厳粛なムードの中、時間を短縮し卒園式が執り行われました。通年と比べ物足りない感じになってしまうかと心配していましたが、そんなことは全くなく、卒園児のみんなからはいい意味の緊張感が伝わってきました。これなら4月からそれぞれの小学校に行っても大丈夫だな！と安心しました。式後には、保護者の皆様方に謝恩会を開いて頂きました。こちらの方も当初の企画内容を大幅に見直して頂き、短縮開催となってしまいました。長い時間とたくさんの労力をかけて、ご準備して頂いていたのを知っているだけに、残念で仕方ありません。そんな中でも完成度の高いムービーの上映や設えに感動しました。卒園児の保護者の皆さま方ありがとうございました。終わってみれば、通年通りの心温まる卒園式となりました。卒園児のみんな！小学校に行っても頑張るね！！



【4月スケジュール】

- 18(土) 園芸クラブ【自由参加】
- 23(木) 避難訓練
- 28(火) 誕生会
- 水曜日 → 英語(4/8～)
- 金曜日 → 体操(4/3～)

4(土)に予定していた『お花見BBQ』は、社会状況を鑑み残念ながら【中止】とさせていただきます。

【編集後記】 予定していたTOKYO2020オリンピックも約一年延期となりました。オリンピックが東京で開催される事が決まった時に、このような状況に陥ることを誰が予想したでしょうか？これまで、アスリートや大会関係者がこのオリンピックに向けて準備してきたご苦労を考えると、忍び難いものがあります。ただ、中止ではなく延期ということで、気持ちの切り替えが大切だと思います。きっと日本にしか出来ないオリンピックになることと思います。新型コロナウイルスも尚ほ、人知の想像をはるかに超えた事態となっています。先日、「100日後に死ぬワニ」が大往生しました。作者が伝えたかったメッセージは、人は誰もいつか死ぬ運命にある。でも、それを日々意識して生活している人は意外と少ないのではないかと。もっともっと日々のたわいもない出来事や出会いを大切にしていれば、...というような事なんだと思います。我々は今、漠然とした閉塞感を感じて生活しています。でも、不便を嘆くよりも、こんな状況下であっても、楽しめる事はきっとたくさんあると思います。家族との時間を大切に、幸せの価値観(物差し)を見つめ直すいい機会にしてみたいと思います。園長 拝